

# 17・18世紀の文化

美術	バロック式	<p>◇バロック式</p> <p>・ _____ 宮殿〔仏 _____ 〔フランドル _____ 〔フランドル _____ 〔蘭 _____ 〔西 _____ 〔西</p>	<p>絶対主義全盛期の _____ 世紀に栄えた、国家の威信を示す力強い豪壮華麗な美術様式</p> <p>パリ郊外に _____ が建設した宮殿で、この様式の代表的建築であり華やかな宮廷生活展開</p> <p>フランドル派の代表的画家で外交官でもあり、奔放華麗な画風で多数の作品を制作</p> <p>上記画家の弟子で、イギリスの宮廷画家としてチャールズ1世の下で活躍</p> <p>独立後のオランダの代表的画家で、『夜警』など、光と影の描写にすぐれていた</p> <p>ギリシア出身で『オルガス伯の埋葬』など、垂直が強調された神秘的な宗教画を残す</p> <p>スペイン宮廷画家で、『女官たち (ラス=メニナス)』『ブレダ開城』や、肖像画にすぐれていた</p>
	ロココ	<p>◇ロココ式</p> <p>・ _____ 宮殿〔普 _____ 〔仏</p>	<p>フランスを中心に、 _____ 世紀に流行した繊細優美な美術様式。ロココは貝殻の意</p> <p>_____ がベルリン郊外の _____ に建設した宮殿で、この様式の代表的建築</p> <p>ロココ式の代表的画家で、甘美な『シテール島への船出』などの田園画が多い</p>
音楽	バロック	_____ 〔独 _____ 〔独⇒英	<p>ライプツィヒの教会楽長、「音楽の父」、『ブランデンブルク協奏曲』など宗教曲・器楽曲</p> <p>イギリスで活躍し、「音楽の母」とよばれる。オラトリオ『メサイア』、『水上の音楽』など</p>
	古典派	_____ 〔奥 _____ 〔奥	<p>「交響曲の父」とよばれる</p> <p>古典派音楽を大成させ、『フィガロの結婚』『魔笛』などのオペラや多くの器楽曲を残す</p>
文学	フランス	<p>・ アカデミー= フランセーズ</p> <p>◇フランス古典主義文学</p> <p>_____ 〔仏 _____ 〔仏 _____ 〔仏</p>	<p>1635年 _____ が創立し、フランス語の統一・洗練を目的としこれに貢献してきた</p> <p>上記「フランス学士院」と貴婦人の文学サロンでの交流を背景に発達し、宮廷劇が中心</p> <p>17c、古典主義悲劇を創始、『ル= シッド』が代表作</p> <p>17c、古典主義悲劇の大成者、『アンドロマク』などの作品、王 _____ の下で活躍</p> <p>17c、代表的喜劇作家、『タルチュフ』『人間嫌い』などで僧侶や貴族の偽善を風刺した</p>
	英国	<p>英清教徒文学</p> <p>_____ 〔英 _____ 〔英</p>	<p>_____ 革命後の17世紀後半に現れた清教徒文学の代表的作家、『失樂園』は代表作</p> <p>獄中で著した『天路歷程』は清教徒文学の典型的作品</p>
	国民	<p>風刺文学</p> <p>_____ 〔英 _____ 〔英</p>	<p>18c、『ロビンソン= クルソー』は、英の海外発展を背景に孤島でたくましく生きる人間を描く</p> <p>18c、『ガリヴァー旅行記』は空想の国を描きながら、英の政治や社会を鋭く風刺した</p>
	大陸合理論	<p>◇大陸合理論</p> <p>_____ 〔仏 _____ 〔仏</p>	<p>フランス中心に大陸諸国で発達、あらゆる人間が持つ理性により、 _____ 法で真理を探究</p> <p>17c初め、「合理論の祖」、著書『方法叙説』、「われ思う、ゆえにわれあり」の語で有名</p> <p>著書『パンセ (瞑想録)』、フランスの数学者・物理学者、「人間は考える葦である」は有名</p>
イギリス経験論	<p>◇イギリス経験論</p> <p>_____ 〔英 _____ 〔英 _____ 〔英</p>	<p>イギリスでは経験論が発達、感覚や経験による多くの事実を集め、そこから法則を発見する帰納法</p> <p>「経験論の祖」で帰納法を唱えた、著書『新オルガヌム』、「知識は力なり」の語は有名</p> <p>経験論をもとに国家権力の起源を契約によって説明する社会契約説をとる</p> <p>著書『人間悟性論』、ホッブズの社会契約説をさらに国民権の政治学説に発展させた</p>	
ドイツ観念論	_____ 〔独	<p>著書『純粹理性批判』『実践理性批判』など、合理論と経験論を批判的に総合した批判哲学</p>	
政治思想	国際法	_____ 〔蘭	<p>「国際法の父」、著書『海洋自由論』『戦争と平和の法』、悲惨な _____ 戦争に触発される</p>
	社会契約説	_____ 〔英 _____ 〔英	<p>_____ 革命時に社会契約説を確立、著書『リヴァイアサン』、「万人の対する闘争」</p> <p>国民の抵抗権 (革命権) を説き _____ 革命を弁護、著書『市民政府二論』</p>
	フランス啓蒙思想	<p>◇啓蒙思想</p> <p>_____ 〔仏 _____ 〔仏 _____ 〔仏 _____ 〔仏 _____ 〔仏</p>	<p>_____ 世紀、絶対王政末期の仏で発達、理性絶対の立場から迷信や旧制度を批判し、民衆を啓蒙</p> <p>著書『法の精神』でイギリスの制度を模範に三権分立を主張、他に『ペルシア人への手紙』</p> <p>言論・信仰の自由を主張し、カトリック教会を攻撃、著書『哲学所感 (イギリス便り)』</p> <p>自由・平等を説き『人間不平等起源論』『社会契約論 (民約論)』、「自然に帰れ」と主張</p> <p>『百科全書』28巻の編集の中心人物、合理主義・自由主義の原理の下に啓蒙思想家が執筆</p> <p>ディドロに協力して、絶対王政の弾圧の下で『百科全書』の編集・執筆に携わる、百科全書派</p>
経済学	重商主義		<p>絶対王政の貨幣獲得のための経済政策、初期の重金主義と後期の貿易差額主義 (コベルティズム)</p>
	重農主義	_____ 〔仏 _____ 〔仏	<p>著書『経済表』重農主義の祖、重商主義を批判し富の源泉を農業生産に求め、自由放任を主張</p> <p>上記人物の弟子で、 _____ の下で財務長官として財政改革にあたったが不成功</p>
古典派経済学	_____ 〔英	<p>富の源泉を生産とし、経済への国家の干渉を排除して自由放任を説く自由主義経済学を確立</p> <p>著書『国富論』で古典派経済学創立、 _____ 革命時に「見えざる手」による市場原理を解明</p>	
自然科学	物理学	_____ 〔英 _____ 〔英	<p>1662「ボイルの法則」を発見</p> <p>1687「万有引力の法則」を発見、著書『プリンキピア』</p>
	化学	_____ 〔仏	<p>元素の考え方を確立、「質量不変の法則」発見、 _____ 革命時に処刑された</p>
	天文学	_____ 〔仏	<p>星雲説をとる、太陽系宇宙も進化の結果生まれたと説く</p>
	生物学	_____ 〔ス	<p>スウェーデンの博物学者、動植物 (とくに植物学) の二名法の分類学を確立</p>
	医学	_____ 〔英 _____ 〔英	<p>1628 血液の循環を発見</p> <p>1798 種痘法を発明して天然痘の予防を可能にした</p>
	技術	_____ 〔米	<p>雷の正体を電気と解明して、避雷針を発明、 _____ 独立革命時に外交官として活躍</p>